

3章 情報の種類と評価

情報探索の計画をたてるときの前提となる
さまざまな情報の種類と
その評価の方法について説明します

適切な情報収集のために

「とりあえずネットで検索」は効率が悪い?!
課題を把握したら、情報を探し始める前に
計画を立てましょう

☑情報の生産と流通の過程を知る

☑情報の種類や特徴を把握する

☑求める情報へのアクセス・入手方法を選択する

→詳しくは4章~9章へ

情報の生産と流通

現在

1日後

1週間～1ヶ月後

数ヶ月後

数ヶ月～数年後



ウェブ
テレビ・ラジオ

新聞

週刊誌
一般雑誌

学術雑誌

図書

教科書

辞典・事典類

断片的・流動的
新しい情報

体系的
まとまった情報

各媒体の特徴→章末参照

【図書】

- ・ある事柄について概要を知ることができる
- ・信頼性は高いが、速報性に欠ける

【論文】

- ・具体的な問題についての実験・調査結果や、最新の研究について知ることができる
- ・特に査読論文は、学術的にも信頼性が高い

【新聞】

- ・最近の事柄について知ることができる
- ・記者が取材に基づいて執筆するため、信頼性がウェブサイトよりも高い

【ウェブサイト】

- ・今起こっている事象について知ることができる
- ・情報源に直接アクセスできる場合もある
- ・誰がいつ書いたものかなど、内容の正確性に留意する

目的にあった情報源を使う

ステップ1：そもそも**予備知識**がない

→辞書・事典・インターネット

ステップ2：**全体像**や**基本的な知識**を得たい

→図書

ステップ3：**最新の研究動向**や**専門的知識**を知りたい

→学術論文

時事的な問題、社会的問題を扱う

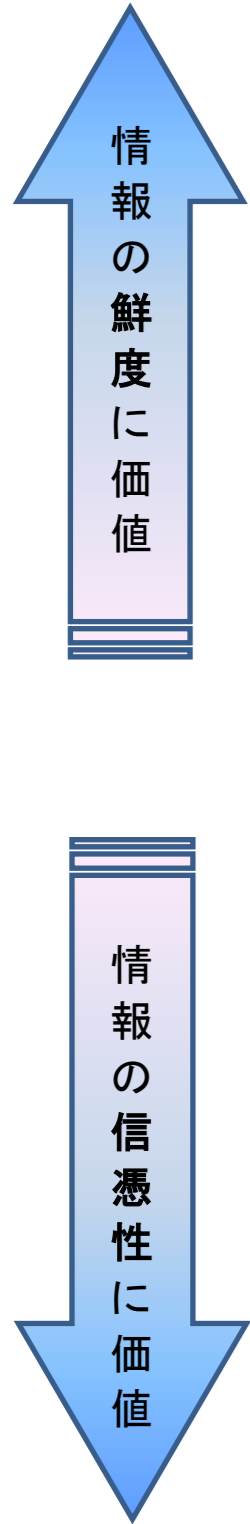
→新聞記事

※インターネットの検索エンジンで**関連サイト**、**文献情報**を
補完する**情報**がないかチェックする

情報を扱うときの注意

- できるだけ情報の根源に迫る
= 孫引きはしない
- 使用する資料が信頼のおけるものかどうかを判断する
= 内容について、その根拠を提示しているか
根拠の出所が明示されているか
誰が、いつ頃書いたものか
- 情報を鵜呑みにせず、批判的に読む
= 著者の論理や根拠、証拠は正しいか？
書き手の理論や進め方をほかの可能性も含めて
検討する。「批判的」とは非難することではない

各種メディアと機能のまとめ



メディア	使い方	特徴	評価ポイント	探し方
ソーシャルメディア (Twitter、Facebook、 ブログ等)、 ウェブサイト	<ul style="list-style-type: none"> ・現在起こっている出来事を知る ・情報収集の入口として使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・速報性に優れる ・断片的 ・玉石混淆 ・現場の声や映像など生の情報が得られることが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が発信しているか ・どのサイトで発信しているか (大学や政府サイトはある程度信頼できる) ・単なる個人の意見・感想ではなく、引用元や出典が明記されており、客観性、妥当性が担保されているか ・いつ配信されたものか 	検索エンジン (GoogleやYahoo!など)
テレビ, ラジオ	<ul style="list-style-type: none"> ・現在起こっている出来事を知る ・専門家の意見を知る ・記録として残らないため、引用するのは難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・速報性に優れるが、ウェブサイトよりもまとまっている ・視覚・聴覚から情報を得られる ・記者が根拠・証拠に基づいて報道 ・情報の取捨選択が行われている ・過去分へのアクセスが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる個人の意見・感想ではなく、客観性、妥当性が担保されているか ・いつ放送されたものか 	放送ライブラリー http://www.bpcj.or.jp/ DVDなどで刊行されていないか確認
新聞	<ul style="list-style-type: none"> ・時事的な問題を調べる ・最新の出来事について、ある程度まとまった情報を得る ・専門家の意見を知る ・出版当時の社会情勢や世論を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・速報に比べて情報量が増加 ・記者が根拠・証拠に基づいて書く ・情報の取捨選択が行われている 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が書いているか(新聞記者か、専門家か) ・どの新聞社の記事か (新聞社によって同じ事象でも書き方が異なる) ・いつ発行されたものか 	新聞データベース 新聞社ウェブサイト →詳細は第7章
週刊誌, 一般雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間～数か月ほど前の時事的な問題の概要を知る ・一般的に論文中で根拠としては使わない ・出版当時の社会情勢や世論を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・速報性は上記の媒体に劣るが、概ね数か月以内の事象が扱われる ・新聞よりも詳細な内容 ・世間の関心が集まる内容が掲載される 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が書いているか (その分野で信頼できる人か、記者か) ・出典が明記され、確認でき、且つ信頼できる情報源か ・どの出版社が刊行したものか、広告主は誰か (広告主の影響はないか) 	KOSMOS(論文・記事検索) →詳細は第5章
学術雑誌	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の研究成果を知る ・論文の書き方の見本にできる ・テーマに関する文献や情報源を知る ・論文の根拠として引用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究者が研究成果を発表する媒体 ・査読制度(専門家が掲載について審査を行う制度)があるため信頼性は高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・査読の有無 ・いつ出版されたものか(最新の情報か) 	KOSMOS(論文・記事検索) →詳細は第5章
図書	<ul style="list-style-type: none"> ・あるテーマについてまとまった情報(概要)を得る ・今までの議論の流れや現時点での課題を知る ・専門的な知識を得る 	<ul style="list-style-type: none"> ・あるテーマについてまとまった情報を提供 ・作成までに時間がかかるため速報性は低い ・信頼性は高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が書いているか (研究者かどうか) ・どの出版社が刊行したものか (学術出版社、一般の出版社) 	KOSMOS(所蔵資料と電子資料)、CiNii Booksなどの総合目録 →詳細は第4章
辞書、事典 レファレンス資料	<ul style="list-style-type: none"> ・専門用語を確認する ・関連用語を確認する ・あるテーマについて簡単に全体像を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ある事柄や言葉について、基本的な知識を提供 ・作成まで非常に時間がかかるため、最新の情報や動向には弱い ・信頼性は高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・全般を対象にしたものか、専門分野に特化したものか 	KOSMOS(論文・記事検索) →詳細は第4～6章